

2008年度 事業報告書

(2008年4月1日～2009年3月31日)

2008年度の事業を定款第5条に基づき 次のとおり実施しました。

1. トライアスロン等に関する普及振興事業

(1) 地域組織の活動支援

ア) 地域組織のTMTU加盟推進

東京都体育協会への正式加盟を視野に入れ、地域組織のTMTU加盟を推進した。

(2009年3月31日現在で32加盟団体)

加盟団体への補助金を交付。またTMTU事業の人的貢献への助成金は交付しなかった。

イ) 地域組織・加盟団体等が開催する競技会への支援

国立市・町田市・小金井市・八王子市・立川市・日野市・世田谷区・渋谷区・目黒区・

調布市・墨田区・以上11市区へ大会資機材等の貸出し・人員等の派遣を行った。

ウ) 区市体育協会加盟の推進

地域組織の区市体育協会への加盟の支援を行った。

2009年3月31日現在で加盟17、申請中2。

エ) 地域組織設立の支援

未組織の区市町村に対する組織化の推進と設立の支援を行った。

2009年3月31日現在で32加盟団体。

(2) 会員への支援等

ア) 一般登録会員・ジュニア会員

当該会員に対するフォロー、データ管理、情報提供等に努めた。

イ) 賛助会員

トライアスロン競技への理解・賛同を広く啓蒙した。

(3) 東京都体育協会への加盟推進

都民体育大会への正式種目参加を目指し、東京都体育協会への正式加盟を推進した。

(4) 選手への強化支援

日本トライアスロン選手権大会へ東京ブロック代表選手男子6名、女子3名を派遣した。

(5) 大会資機材の整備補充

保有資機材の補充及びメンテナンス等は行わなかった。

2. トライアスロン等に関する講習会、研究会、講演会等の開催

(1) 主催事業

ア) 月例 合同スイム練習会 (山倉和彦氏に委託) 計11回、参加者88名。

イ) 認定記録会 (於: 明星大学及び上柚木陸上競技場)

開催日2009年3月8日 選手43名。

3. トライアスロン等に関する競技会の開催

(1) 主催大会

ア) 東京都アクアスロン選手権大会

会場確保が出来ず開催出来なかった。

イ) 東京都トライアスロン渡良瀬大会／選手権大会（東京ブロック代表選考会）

開催日 2008年7月27日 選手：選手権61名、一般他307名

(2) 主管大会(本連合が委託により競技運営を行う大会)

下記大会について競技主管を行った。

ア) 7/06 国営昭和記念公園トライアスロン大会／レディーストライアスロン選手権大会

イ) 9/13 全国中学高校生トライアスロン大会

ウ) 9/14 全国小学生トライアスロン大会

エ) 9/15 チームケنزカップトライアスロン

オ) 9/20 三宅島国際トライアスロン大会：台風のため開催出来なかった。

カ) 10/26 日本トライアスロン選手権東京港大会

キ) 1/4 ケンズトーシンカップデュアスロン大会／駅伝大会

ク) 2/8 カーフマンデュアスロン南関東ステージ大会

(3) 協力大会

下記大会について協力を行った。

ア) 関東ブロック選手権大会

イ) 都内の地域組織が開催する大会の支援

アクアスロン大会及びトライアスロン大会（日野市・調布市・墨田区・八王子市・目黒区・渋谷区・世田谷区・町田市・小金井市・立川市・国立市）

以上11市区のアクアスロン大会及びトライアスロン大会の支援を行った。

4. トライアスロン等に関する審判員及び指導者の養成と資格認定

(1) 審判員講習会の開催

(社)日本トライアスロン連合公認審判員試験の受験者（第2種・第3種）及び更新予定者に対し講習会を実施した。

2009年2月15日 2名、2月22日 17名が受講。

(2) 審判員資格試験の実施と推薦

第2種・第3種公認審判試験を2009年2月22日実施した。

受験者14名。（第2種3名、第3種11名：全員合格）

(3) 指導者の養成

(社)日本トライアスロン連合公認指導者講習会に人員を派遣しなかった。

(4) 審判員の派遣

(社)日本トライアスロン連合及び他道府県団体が主催する競技会に審判員を派遣した。

5. トライアスロン等に関する連絡調整事業

(1) (社)日本トライアスロン連合

ア) J T U各委員会へ委員の派遣

イ) 「ちびっこジュニアトライアスロン教室」へ2008年9月13日 協力した。

ウ) 認定記録会への協力 2009年3月8日実施した。

(2) (社)日本トライアスロン連合東京ブロック協議会

会議の開催支援(会場確保及び資料等の作成協力)を行った。2009年2月15日開催。

(3) 他道府県トライアスロン団体との交流

関東ブロック協議会加盟団体を中心に、全国の団体と情報交換(特に日本選手権開催時等)

を行なった。

6. トライアスロン等に関する機関誌及び刊行物の発行

(1) ホームページ (<http://www.tmtu.or.jp/>) 等の運営

随時内容の更新を行い広報・情報公開等を推進し、トライアスロンの普及に役立てた。

(2) 広報誌の発行

登録会員に対し『TMTU通信』を発行し、情報提供に努めた。

7. その他本会の目的を達成するための必要な事業

(1) 各部会の活動

加盟団体の協力・支援を受けながら、各部会（総務・普及・競技・事業）の活動と月一回以上の定例会の開催を中心に、TMTUの円滑な事業推進に努めた。

各部会活動の主な成果

- ・ 6月総会で定款を改正した。（正会員の規程変更）
- ・ 3月総会で地域組織加盟規程を新たに制定した。
- ・ 登録会員が1062名となり前年度に比べ319名の増加となった。
- ・ 四半期決算を実施し、予算管理と財務の健全化を推進した。

以上